

2016年4月6日

株式会社キティー バイオ事業部

***Lactobacillus crispatus* KT-11 株加熱殺菌体の摂取において**

安全性と花粉症様症状の軽減を確認

—2016年4月4日に応用薬理誌に受理—

株式会社キティー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：朝木宏之）は、女子栄養大学と実施した研究により、花粉症様症状を訴える健康なボランティアに対して *Lactobacillus crispatus* KT-11 株（KT-11 株）加熱殺菌体の摂取させたところ、その安全性と花粉症様症状の軽減作用を確認しました。これらの研究成果は、2016年4月4日に査読のある応用薬理研究会の学術誌「応用薬理誌」に受理されました。

なお、今回の研究成果を活かし、今後とも安心安全な食品原料の提供を介して、皆様のご健康を支える技術開発・商品提案に邁進していく所存でございます。引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

■ 研究成果概要

花粉症様症状を訴える健康なボランティアに対し、花粉飛散期の12週間（2013年1月～4月）の間に加熱処理済み KT-11 株を含む食品を摂取してもらい、12週間における花粉症様症状の程度を調査しました。KT-11 株を摂取した群では、摂取の前後で血液検査・尿検査における有意な差異は認められず、医師の問診による副作用も確認されませんでした。また、(財)日本アレルギー学会のガイドラインに基づくアレルギー症状のスコアのうち、“鼻閉”“目のかゆみ”“日常生活への支障”の項目において、プラセボ食品を摂取した群と比べて有意な減少が見られました。また、プラセボ群では、摂取前後において有意に増加した血中の好酸球数が、KT-11 株摂取群では有意差が見られませんでした。このことから、KT-11 株の摂取による安全性と、好酸球数の上昇抑制による花粉症様症状の緩和効果が示唆されました。

■ 論文情報

タイトル: *Lactobacillus crispatus* KT-11 strain: its safety and effects on alleviating pollinosis.

著者 : Keisuke Tobita, Itsuki Watanabe, Akihiko Kurosaki1, Keiko Kamachi, Akira Tanaka.

掲載誌 : 応用薬理誌（印刷中）

以上

【本件に関する御問い合わせ】

株式会社キティー バイオ事業部

〒160-0007 東京都新宿区荒木町5

TEL:03-6457-7990 FAX:03-6457-7992